科目名	アンサンブルⅢ			担当講師	曽山、田森(仁)、木村、田森(正)、作山
講師実務経験	プロミュージシャン				
対象学年	2　学年	対象専攻	ミュージシャンコース　各専攻	授業形態	実習
期　間	5期・6期	総授業回数	39　回	1回あたりの授業時間	135(225)　分

期	修　得　目　標
5期	ライブイベントに向けた楽曲制作と、譜面、セッティング図等の資料完成させる力を修得する。
6期	より魅力的な楽曲作りと、より魅力的な表現。アンサンブルスキルの向上させる力を修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	4月14日	新入生歓迎ライブに向けた状況確認① / オリジナル曲作成と伴奏編成
2	4月15日	新入生歓迎ライブに向けた状況確認② / オリジナル曲作成と伴奏編成
3	4月18日	新入生歓迎ライブに向けたチェック① / オリジナル曲作成と伴奏編成
4	4月21日	新入生歓迎ライブに向けたチェック② / オリジナル曲作成と伴奏編成
5	4月22日	新入生歓迎ライブに向けたチェック③ / オリジナル曲作成と伴奏編成
6	4月25日	新入生歓迎ライブに向けたチェック④ / オリジナル曲作成と伴奏編成
7	4月28日	新入生歓迎ライブに向けたチェック⑤ / オリジナル曲作成と伴奏編成
8	5月6日	新入生歓迎ライブに向けたチェック⑥ / オリジナル曲作成と伴奏編成
9	5月9日	新入生歓迎ライブに向けたチェック⑦ / オリジナル曲作成と伴奏編成
10	5月16日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン1 / オリジナル曲作成と伴奏編成
11	5月19日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン2 / オリジナル曲作成と伴奏編成
12	5月20日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン3 / オリジナル曲作成と伴奏編成
13	5月23日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン4 / オリジナル曲作成と伴奏編成
14	5月26日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン5 / オリジナル曲作成と伴奏編成
15	5月27日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン6 / オリジナル曲作成と伴奏編成
16	5月30日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン7 / オリジナル曲作成と伴奏編成
17	6月2日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン8 / オリジナル曲作成と伴奏編成
18	6月3日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン9 / オリジナル曲作成と伴奏編成
19	6月6日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン10 / オリジナル曲作成と伴奏編成
20	6月9日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン11 / オリジナル曲作成と伴奏編成
21	6月10日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン12 / オリジナル曲作成と伴奏編成
22	6月13日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン13 / オリジナル曲作成と伴奏編成
23	6月16日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン14 / オリジナル曲作成と伴奏編成
24	6月17日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン15 / オリジナル曲作成と伴奏編成
25	6月20日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン16 / オリジナル曲作成と伴奏編成
26	6月23日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン17 / オリジナル曲作成と伴奏編成
27	6月24日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン18 / オリジナル曲作成と伴奏編成
28	6月27日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン19 / オリジナル曲作成と伴奏編成
29	6月30日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン20 / オリジナル曲作成と伴奏編成
30	7月1日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン21 / オリジナル曲作成と伴奏編成
31	7月4日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン22 / オリジナル曲作成と伴奏編成
32	7月7日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン23 / オリジナル曲作成と伴奏編成
33	7月8日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン24 / オリジナル曲作成と伴奏編成
34	8月18日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン25 / オリジナル曲作成と伴奏編成
35	8月19日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン26 / オリジナル曲作成と伴奏編成
36	8月22日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン27 / オリジナル曲作成と伴奏編成
37	8月25日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン28 / オリジナル曲作成と伴奏編成
38	8月26日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン28 / オリジナル曲作成と伴奏編成
39	8月29日	定期公演に向けたバンドアンサンブルレッスン28 / オリジナル曲作成と伴奏編成

評価方法	実技習得度(100%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)
	評価方法:B
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	143時間中48時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)

科目名	作詞Ⅲ			担当講師	吉田佳代
講師実務経験	シンガーソングライター				
対象学年	2　学年	対象専攻	ミュージシャンコース	授業形態	座学
期　間	5期6期	総授業回数	13　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
5期	企画に合わせた作品を作りを修得する。
6期	企画に合わせた作品を作りを修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	4月18日	飲料水のCM　テーマ「夏」 30代男性ソロアーティスト
2	4月25日	飲料水のCM　テーマ「夏」 30代男性ソロアーティスト
3	5月9日	ヒューマンドラマ　テーマ「家族」 30代アーティスト
4	5月16日	ヒューマンドラマ　テーマ「家族」 30代アーティスト
5	5月23日	10代女性アイドル　テーマ「恋愛」
6	5月30日	10代女性アイドル　テーマ「恋愛」
7	6月6日	オリンピックテーマソング　テーマ「勝利」 20代アーティスト
8	6月13日	オリンピックテーマソング　テーマ「勝利」 20代アーティスト
9	6月20日	10代男性アイドル　テーマ「夢」
10	6月27日	10代男性アイドル　テーマ「夢」
11	7月4日	20代　ロックバンド　テーマ「メッセージソング」
12	8月22日	20代　ロックバンド　テーマ「メッセージソング」
13	8月29日	自分のデビュー曲　テーマは自由に決める
14		
15		

評価方法	実技習得度（100%）平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など） ※実技習得度評価時期・方法：A
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	39時間中14時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	ベース実習Ⅲ			担当講師	木村　圭子
講師実務経験	ベーシスト				
対象学年	2　学年	対象専攻	ベース専攻	授業形態	実習
期　間	5期・6期	総授業回数	26　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
5期	アーティキュレーションを理解・体得し、楽曲をより表現できるスキルを修得する。
6期	Slap奏法とグルーヴの強化を実践し、修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	4月14日	1年次の復習と把握①（基本フォーム・スケール・音価・リズム等）
2	4月19日	1年次の復習と把握②（finger/pick/slap・コード・音価・リズム等）
3	4月21日	finger picking①　レイキングとオルタネイト ミュートについて　パターントレーニング
4	4月26日	finger picking②　タッチのバリエーションとダイナミクスコントロール　課題曲
5	4月28日	8feel groove トレーニング　アップビートとダウンビート シンコペーション　パターン&ラインメイク
6	5月10日	bounce feel groove トレーニング　アップビートとダウンビート シンコペーション　パターン&ラインメイク
7	5月17日	16 feel groove トレーニング ①　アップビートとダウンビート シンコペーション　パターン&ラインメイク
8	5月19日	16 feel groove　トレーニング ②　アップビートとダウンビート シンコペーション　パターン&ラインメイク
9	5月24日	アーティキュレーション・トレーニング①　ハンマリングオン
10	5月26日	アーティキュレーション・トレーニング②　プリングオフ
11	5月31日	アーティキュレーション・トレーニング③　スライド　グリッサンド
12	6月2日	アーティキュレーション・トレーニング④　トリル　シェイク
13	6月7日	アーティキュレーション・トレーニング⑤　チョーキング
14	6月9日	アーティキュレーション①～⑤を応用したラインメイク①
15	6月14日	アーティキュレーション①～⑤を応用したラインメイク②
16	6月16日	Pick スタイル①　アングルの違いについて
17	6月21日	Pick スタイル②　ダウンピッキングとオルタネイトピッキングトレーニング
18	6月23日	Pick スタイル③　ダウンピッキングとオルタネイトピッキング　課題曲
19	6月28日	Slap　基礎の再確認　サム&プル　ミュート・ゴースト・LHM
20	6月30日	Slap　サム&プル　コンビネーション①　8feel　ラインメイク
21	7月5日	Slap　サム&プル　コンビネーション②　8feel バウンス　パターントレーニング
22	7月7日	Slap　サム&プル　コンビネーション③　8feel バウンス　ラインメイク
23	8月18日	Slap　サム&プル　コンビネーション④　16 feel　パターントレーニング
24	8月23日	Slap　サム&プル　コンビネーション⑤　16 feel　ラインメイク
25	8月25日	習得度試験
26	8月30日	2年前期まとめ　Ｑ＆Ａ

評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度（70%）平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	運指・リズム等の基礎トレーニング、読譜・採譜トレーニングは毎回実施。
注意事項	78時間中27時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）

科目名	編曲 III	担当講師	谷津祐子
講師実務経験	大学非常勤講師		

対象学年	2	学年	対象専攻	ミュージシャンコース各専攻	授業形態	実習
期　間	5期・6期	総授業回数	13	回	1回あたりの授業時間	135	分

期	修　得　目　標
5期	1年次の学習内容である基礎知識を発展させ、編曲の実践力を高め修得する。
6期	楽曲分析やアレンジを通じて編曲の実践力を高め修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	4月19日	授業ガイダンス
2	4月26日	さまざまなコードパターンを活用したアレンジ1
3	5月10日	さまざまなコードパターンを活用したアレンジ1-2
4	5月17日	さまざまなコードパターンを活用したアレンジ2
5	5月24日	さまざまなコードパターンを活用したアレンジ2-2
6	5月31日	さまざまなコードパターンを活用したアレンジ3
7	6月7日	さまざまなコードパターンを活用したアレンジ3-2
8	6月14日	楽曲分析とアレンジ1
9	6月21日	楽曲分析とアレンジ2
10	6月28日	楽曲分析とアレンジ3
11	7月5日	総合的なアレンジ１
12	8月23日	総合的なアレンジ２
13	8月30日	総合的なアレンジ３
14		

評価方法	C評価 実技習得度で評価
	平常点±10点（出席率、授業態度、取組状況など）
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	各自五線紙用意のこと／随時授業にてプリント配布
注意事項	39時間中14時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません（留年となります）

科目名	DTM III	担当講師	谷津祐子
講師実務経験	大学非常勤講師		

対象学年	2	学年	対象専攻	ミュージシャンコース各専攻	授業形態	実習
期　間	5期・6期	総授業回数	13	回	1回あたりの授業時間	135	分

期	修　得　目　標
5期	ソフトの基本操作および周辺機器の操作を確実に修得する。
6期	これまでの知識・経験を応用した作曲・編曲の力を修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	4月20日	授業ガイダンス／基本操作について1
2	4月27日	基本操作について2
3	5月18日	音楽を構成する要素と効果について
4	5月25日	テーマに沿った制作1-1
5	6月1日	テーマに沿った制作1-2
6	6月8日	テーマに沿った制作2-1
7	6月15日	テーマに沿った制作2-2
8	6月22日	テーマに沿った制作3-1
9	6月29日	テーマに沿った制作3-2
10	7月6日	テーマに沿った制作3-3
11	8月17日	テーマに沿った制作4-1
12	8月24日	テーマに沿った制作4-2
13	8月31日	テーマに沿った制作4-3
14		

評価方法	C評価 実技習得度で評価
	平常点±10点（出席率、授業態度、取組状況など）
評価	上記総合評価点　S(100−90)　A(89−80)　B(79−60)　C(59−50)　D(49以下 不可)
テキスト	随時授業にてプリント配布
注意事項	39時間中　14 時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません（留年となります）

科目名	リズム基礎Ⅲ			担当講師	神田直樹
講師実務経験	音楽教室勤務				
対象学年	2　学年	対象専攻	ミュージシャン	授業形態	実習
期　間	5期・6期	総授業回数	13　回	1回あたりの授業時間	135　分

期	修　得　目　標
1期	様々な音符や休符を修得する。
2期	リズムに対するグルーヴの知識を修得する。

回数	日程	【授　業　計　画】
1	4月20日	全音・休符から32分分音・休符までを修得する
2	4月27日	休符を組み合わせて6連と32分音符の構成音を修得する
3	5月18日	8分3連符のクリック移動を修得する
4	5月25日	16分音符のクリック移動を修得する
5	6月1日	付点8分音符のクリック移動を修得する
6	6月8日	シャッフルのリズムを修得する
7	6月15日	ハーフタイム・ダブルタイムを修得する
8	6月22日	バウンスビート を修得する
9	6月29日	スウィングのリズムを修得する
10	7月6日	実技試験対策
11	8月17日	実技試験対策
12	8月24日	実技試験
13	8月31日	筆記試験対策
14		
15		

評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度（50％）平常点±10点（出席率、提出物、授業態度・取組状況など）
	※実技習得度評価時期・方法：B
評価	上記総合評価点　S(100-90)　A(89-80)　B(79-60)　C(59-50)　D(49以下 不可)
テキスト	
注意事項	39時間中14時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません（留年となります）